東和便り



第1号 学校スタート 2015..4.10 東和中学校

【学校教育目標】

「人権尊重の精神を全教育活動の基盤とした、心豊かな人間性と確かな学力、たくましく生きる力を持った生徒の育成」

2015年度 東和中学校 生徒346名、教職員33名でスタート!

【始業式学校長挨拶】

4月8日(水)、平成26年度の入学式が行われ、104名の新入生を迎えました。そして、進級した2・3年生もそろい、平成27年度が始まりました。本日から生徒346名と教職員33名で新しい東和中学校がスタートします。

3年生は最上級生として、「東和の顔」ともいうべき存在です。3年生に対する評価が東和の評価であるといっても過言ではありません。この中学時代に困難なことに出会い、それを仲間とともに乗り越えたという経験が、来年3月の卒業式のあなたたちの姿に現れます、東和の良き伝統を受け継いでいくため、困難なことから逃げずに仲間とともに取り組み乗り越える経験をしてほしい。大いにリーダーシップを発揮してくれることを期待しています。

2年生は「東和の心臓」というべき存在です。中堅学年として3年生を支え,様々なことを引き継ぐとともに,たくましく頼られる先輩として,新入生をリードし,積極的に学校生活を送ってください。

1年生の皆さんには、「今の顔、今の希望と決意を大切に」と話しましたね。

さて、平成27年度1学期の始業式にあたり、皆さんにお話したいことがあります。それは、皆さん一人一人がこの1年を振り返った時に、それぞれが「自分は成長した」と言えるような1年間にして欲しいということです。

それでは「自分は成長した」といえる1年間にするためには、どのようなことを行う必要があるでしょうか。それには、まず何より、明確な目標を立てて学校生活を送ることだと思います。中学校時代は、周囲のことに惑わされずにあらゆることに全力で取り組むことができるすばらしい時期です。勉強に、部活動に、進路にと、この1年間の目標を具体的に立ててしっかりと頑張って欲しいと思います。そして、目標を達成するために、日々地道に努力を積み重ねていきましょう。

何か壁にぶつかり立ち止まってしまうこともあるでしょう。そんな時は、「できない」や「これしかない」 と思わずに、視点を変えて「できる方法」や「他の方法」を考えてみましょう。「できない理由を探すより、できる方法を考えよ」、この言葉は、私が高校生の時の剣道部の顧問の先生に常に教えていただいた言葉です。できないことを誰かのせいにしたり、環境のせいにしたり、時間のせいにせず、その中で自分ができる方法をしっかり考えて行動しようということです。

過去を変えることはできませんが、未来を創ることはできます。そしてそのための時間は、皆さんに 平等に与えられています。

1年後の卒業式・終業式で、「今より成長した」皆さんに会えることを楽しみにしています。東和中学

校では、あなた達が今より成長できるように、次の二つのことに力を入れて取り組みます。

一つ目は、「朝の読書活動」です。6年前から学校を挙げて取り組んでいる活動です。「本は文字ではない。本は人である」とも言われています。本の向こうに、人の知恵があります。本を通して、空間を越え、時間を越え、いろんな人に出会うことができます。朝の10分間、黙って、本を読み浸りましょう。

二つ目は、「学び合いの授業づくり」です。この活動は、今年から始めます。従来の一斉授業の中に、ペア学習や男女混合の4人グループの学び合いの協同的な学びができるように、コの字型の座席の配列にします。誰からもみんなの姿が見える座席の配列にし、一人残らず安心して学べる教室を作ります。わからなかったら隣の人に聴くことができます。わからないことは恥ずかしいことではありません。一人一人の発言やささやきが大切にされる教室にします。「ねえ、ここどうするの?」から学びが始まるのです。

今年から新しい東和中学校が始まります。体育的行事・東和スマイルカップや文化的行事・合唱コンクールも昨年度より充実したものにしていきたいです。そのために、あなた達の前向きな力が必要です。そんなあなた達の力を期待して、私の始業式の挨拶とします。

2015年4月9日 学校長 東方 美喜夫

東和中学校ALLスタッフ

N/14 1 3 12/12/12/12									
		1組	2組	3組	4組	なかよし	学習支援	生徒指導	保健室
						学級	推進教員		
	担	前田奈津美	小栗 宏之	山本 順子			小浦 敏秀		
1	任	(家庭·国語)	(理科)	(美術)			(数学)		
年	副	市川 景子	松下 加代						
	担	(数学)	(英語)						
	担	下地 浩平	岡田 眞	伊丹 大輔	矢出史奈子	中田 敏之	竹本 俊一	森本 華代	
2	任	(社会)	(英語)	(保体)	(理科)	(なかよし1)	(社会)	(生指補助)	
年	副	坂口華乃子 森		万喜	小山 均				
	担	(保体)		(国語)		(なかよし3)			
	担	山本 茂子	有田 充治	貴志 淳子	江田 太郎	成末 喜穂	吉田 隆昌	西上 隼人	梅田まゆみ
3	任	(音楽)	(理科)	(英語)	(国語)	(なかよし2)	(社会)	(数学)	(養護)
年	副	橋本 悠哉 東		正之					
	担	(数学・	保体)	(技術	•社会)				
		校長 東方美喜夫		県事務	峠 景子	スクールカウンセラー		大野 裕美	
		教頭 山本 均		校務員	玉置 久雄	国体補充非常勤講師		濵田 祥宏	
			PTA事務·販売		米田 直美	小学校兼務教員		西本 雅昭	

東和中学校は、生徒達が学び育ち合う学校、教師も教育の専門家として学び育ち合う学校、保護者や地域の方々も学校に協力・参加していただき学び育ち合う学校を目指します。

